

趣旨・目的

○令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災者や被災事業者に対し、雇用・就職に関する相談会等を実施

主な取組内容

○被災者向け(R6.11現在)

- ☆福祉のお仕事主張相談会の開催 (R6.2～R6.6)
金沢市他2市(野々市市、能美市)で23回 相談者32名 うち紹介就職者11名
- ☆他団体が主催する各種相談会への参画(R6.2～)
ハローワーク等が主催する相談会にて相談コーナーを設置
金沢市他12市町で64回 相談者121名 うち紹介就職者7名
- ☆仮設住宅で生活する方々への「福祉のお仕事相談会」の開催(R6.8)
珠洲市で1回 相談者3名
- ☆保育ホッとサロンの開催
輪島市他2市町(珠洲市、能登町)で3回 参加者55名

○被災事業者向け(R6.11現在)

- ☆能登北部地域事業所の状況ヒアリング
事業所を訪問し、施設運営や職員の雇用についてヒアリングし、必要な情報を提供
- ☆雇用維持支援説明会(在籍型出制度の周知)の開催(R6.3)
在籍型出向や雇用調整助成金について説明 参加者47名
- ☆能登プロジェクトの実施
能登半島市域で勤務する福祉職(介護職・保育職)を募集
求人：11法人25件 求職者：26名登録 就職者：1名

